

平成28年省エネルギー基準対応

自己適合宣言書文書番号:LXEC-1601

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書(附属書)

本附属書は、自己適合宣言書と合わせてお使いください。

作成:2017年10月11日

改訂:2020年03月13日

開口部の熱貫流率・日射熱取得率 性能一覧 (RWG087)

商品: シンフォニーW/M

品種: ダブルガラスルーバー窓

面格子付ダブルガラスルーバー窓

株式会社LIXIL

ガラス構成ごとの開口部の熱貫流率・日射熱取得率

熱貫流率(A、B)は、表1を参照ください。

表中の記号及び数値については、当社製ガラスでの評価となります。

ガラス構成	室外側	FL6	F6K	WKH	PHW	WKT
	室内側	FL6	F6K	WKH	PHW	WKT
熱貫流率		A	A	B	B	B
日射熱取得率		0.63	0.63	0.63	0.63	0.63

ガラス種類

FL6	透明板ガラス	6mm
F6K	無地型板ガラス	6mm
WKH	ヒシクロス型板ガラス	6.8mm
PHW	透明ヒシクロス板ガラス	6.8mm
WKT	横型板ガラス	6.8mm

<住宅仕様基準判断用日射熱取得率(ガラスの日射熱取得率)>

日射熱取得率	0.79	0.79	0.79	0.79	0.79
--------	------	------	------	------	------

<表1>熱貫流率の値

記号	試験値	計算値	建具とガラスの組み合わせ (※1)	開口部の熱貫流率[W/(㎡K)]		
				遮蔽物無し	シャッター・雨戸付	風除室あり
A			○	4.07	3.49	2.90
B			○	4.65	3.92	3.18

当社製以外のガラスの場合は、「<表1>熱貫流率の値」のガラス中央部の熱貫流率にて判断してください。

<開口部の熱貫流率>

- ・試験値はJIS A 4710に基づく代表試験体の熱貫流率です。
- ・計算値はJIS A 2102の熱貫流率の計算に基づき計算した代表試験体の熱貫流率です。
- ・代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「窓・ドアの熱貫流率に関し試験体と同等の性能を有すると認められる評価品の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準」に基づきます。
- ※1 国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「窓等の大部分がガラスで構成される開口部(一重構造の建具)の熱貫流率」に応じた、開口部の熱貫流率。

<日射熱取得率>

- ・国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「開口部の垂直面日射取得率」に基づく値です。
(本表ご使用の場合は、和障子及び外付けブラインド取付け時と同じ値となります。)
- ・開口部の日射熱取得率は、ガラスの日射熱取得率に0.8の係数を掛けた値です。(小数第三位以下四捨五入)
- ・当社ホームページ内「①建具とガラスの組み合わせ」の「ガラス・建具毎の日射熱取得率」の値もご使用可能です。
- ・住宅の仕様基準判断にご使用の場合は、<住宅仕様基準判断用日射熱取得率(ガラスの日射熱取得率)>をご使用ください。